

授業記録タイトル：地球上にはいろいろな生きものがあるんだ！

教科：理科・科学・社会・総合学習

対象学年：小学4年生以上

執筆者：石田好広

準備する教材：動物観察に使うワークシート

参考文献：昆虫や動物の図鑑、動物園のガイドブック など

ねらい：

地球上には、多種多様な生きものが生きていることを学び、生きものはそれぞれ影響し合い環境と関係しながら生きていることに気づいてもらう。

Step 1 =====



発問 ゾウムシという生きものを知っていますか？

『いきものがたり』P.14に出ているゾウムシを紹介。

「ゾウのような鼻をもつ昆虫だからゾウムシという名が付いたんだよ」と説明をする。

・毛がたくさんあるものやつるつるしているものがある。

・ゾウムシによって、色や形がかなり違う。

・同じ仲間でもいろいろな種類があることに驚いた。

(すべて予想される反応)

Step 2 =====

発問 他の動物（セミ）について調べてみよう。

図鑑やインターネット資料から、セミについて調べさせ、以下のような回答を促す。

- ・ セミは、日本だけでも 33 種類がいる。
- ・ セミは、鳴き方も鳴く時間帯も種類によって違う。
- ・ セミは、すんでいる場所によって種類が違う。
- ・ セミは、種類によって、形や色、大きさも違う。

（すべて予想される反応）

Step 3 =====

発問 他の動物園（サル）の動物も調べてみよう。

サルの仲間にしぼって、観察してみる。観察を手助けするために、ワークシートを用いる。また、各動物の解説にも目を向けるよう指導する。そして、以下のような答えを促す。

- ・ サルの仲間には、尾が長く、尾を上手に使って、木の上で生活するものがある。
- ・ 尾は短い、4つ足で歩くことが上手なサルもいた。
- ・ 夜に活動する夜行性のサルもいる。
- ・ オランウータンは長い手を使って、木から木へ移動することができる。
- ・ サルの仲間だけでも、いろいろな種類がいることが分かった。

（すべて予想される反応）

Step 4 =====



課題 学習して感じたこと・考えたことをまとめよう。

- ・ 同じ仲間でも、いろいろな種類の生き物がいることが分かって、とても驚いた。
- ・ 動物園だけでも、何百種もいるのだから、地球上にはどれくらいの生き物がいるのだろうか。
- ・ いろいろな生き物が、わたしたちと同じように地球にすんでいるのだから、仲良くしていかなければいけないと思う。生き物を大切にしたい。

(すべて予想される反応)

※P. 12の「生物多様性の歌」を歌って、学習のまとめとしてもよい。